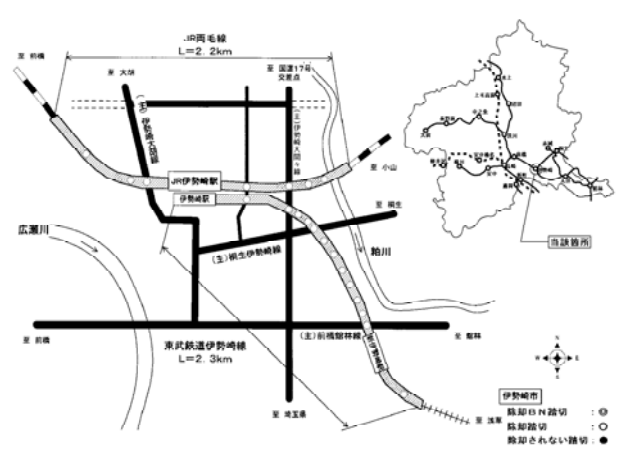


## 再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：都市・地域整備局街路課  
担当課長名：松谷 春敏

事業名	JRりょうもうせん とうぶいせきせん JR両毛線・東武伊勢崎線	事業区分	街路	事業主体	群馬県
起終点	自：いせさきしいまいずみちょう 伊勢崎市今泉町 至：いせさきしあんぼりまち 伊勢崎市安堀町			延長	L=4.5km
事業概要	伊勢崎市はJR両毛線と東武鉄道伊勢崎線により中心市街地が分断され、また踏切遮断による交通渋滞が著しく都市機能の向上を阻害している。本事業により、踏切の除却による交通渋滞の解消と伊勢崎市中心市街地を一体化することによる都市の健全な発展を図る。				
H9年度着工準備	H10年度都市計画決定 (H17年度都市計画変更)	H12年度用地着手	H17年度工事着手		
全体事業費	290億円	事業進捗率	9.8%	供用済延長	0km
踏切交通遮断量	143,493台時/日				
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	総費用 (残事業)/(事業全体) 272/326億円 (事業費：272/326億円 維持管理費：0.00/0.00億円)		総便益 (残事業)/(事業全体) 485/485億円 (走行時間短縮便益：466/466億円 走行費用減少便益：16/16億円 交通事故減少便益：2.9/2.9億円)	
	(残事業)			基準年 平成18年	
感度分析の結果	事業費10%増：B/C=1.4 交通量10%減：B/C=1.1 事業費10%増、交通量10%減：B/C=1.0				
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>踏切除却（19箇所）による地区の一体的発展、交通環境改善に寄与。</li> <li>区画整理との連携により中心市街地の発展、駅の利便性向上に寄与。</li> </ul>				
関係する地方公共団体等の意見	駅周辺区画整理事業と協調している事業であり、伊勢崎市の顔となるものである。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	駅周辺区画整理第一地区進捗率：14.9% 第二地区進捗率：11.1%				
事業の進捗状況、残事業の内容等	H17年度JR両毛線の工事に着手。JR高架切り替え予定H22年度。その後東武伊勢崎線に着手。供用開始予定平成26年度。				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	区画整理の遅れにより、高架用地の確保に遅れが生じた。用地確保がほぼ完了しており、本体工事に着手したことから、今後の進捗は速やか。				
施設の構造や工法の変更等	東武伊勢崎線の伊勢崎駅に計画した引き上げ線を廃止することにより、約12億円の事業費削減となる見込み。				
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	駅周辺の交通渋滞解消や都市機能の改善を推進するためのきわめて重要な事業である。				
事業概要図					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。